

団長の独り言

8月27日(土)「熱い、暑い夏」

土曜日の朝、動かなくなった扇風機を粗大ゴミセンターへ持ち込む

この扇風機、我が家にある3台の扇風機の中で一番新しいもので、3年くらい前に買ったものだけど、突然動かなくなった。扇風機って、ちよつとやそつとの事では壊れないって思っていたのに、安かろう悪かろうだなあ……2千円くらいだったんじゃないかな？今や扇風機も2千円で買える時代だったので驚くが、ただ風を送るだけなんだからなんだって一緒だと思いつきに吟味するわけでもなくなんとなく買ったのだが、3年しか持たなかった……。家にクーラーもあるけれど、「クーラーは金持ちの人の家にしかない」って、子供の頃はそう思っていたので、死にそうなくらい暑い時以外はクーラーは使わず、扇風機なんです……。

育った大阪府枚方市香里団地には、ずっとクーラーはなかったし、(小高い丘の上の4階だったので、北側と南側の窓を開けると風が通って意外と涼しかった)18歳で東京に出て来てからも友人に扇風機を貰うまでの6、7年の間、ずっと「うちわ」で凌いでいた。

しかし28歳の時かな？長女の美岐が2月に生まれ、その年の夏、汗疹が酷くて酷くて可哀そうになり、一念発起！四

葉荘の住人の中では、大家さんともう一軒くらいしかクーラーの付いている部屋のなかったアパートなのに、人生初「クーラー生活者」の仲間入りを果たす。

クーラーが取り付けられた日は、ちょうど新宿コマ劇場「小林幸子公演」の本番前日で、ゲネプロを終えて劇場から帰って来ると、部屋にクーラーがあって！

もう嬉しくて嬉しくて！あの涼しい感じは、今でも忘れられない。しかし普段の主役は扇風機だった。

あれから日本の夏も気候変動が激しく、年々異常なくらい暑い夏となり、十数年前、今のマンションに越す際に全部の部屋にエアコンなるものを付け、リビングに関して言えば、今年の6月に、最新型の超省エネと謳っているエアコンに買い替えたんだけど、それでも「クーラーの付けっぱなしは身体によくない」「電気代が怖い」という想いが脳裏をよぎってしまう。分かってますよ！部屋の中でも「熱中症」で亡くなる方もどんどん増えてきて、あちらこちらで「我慢しないでエアコンをつけましょう」ってニュースやなんかで頻繁に言っているのも。それにエアコンの性能もあがり、電気代もかなり安くなるモノが出てきてきているのも。

分かってはいるけれど、「クーラーは贅沢品」って、子供の頃に刷り込まれた意識がどこかにあるので、なるべくクーラーには頼らないためにも、今度は7千円も(！)出して、すぐに壊れなきような「高級・扇風機」を購入した。(風のあたり具合は、2千円の扇風機とはまるで違う：ような気がする……だけ。)

話を戻すけれど、粗大ゴミセンターで壊れた扇風機の引き渡しを終えると、今度は劇団倉庫へと向かい、汗まみれになりながら、稽古用の仮・テール等を車に積んで、家に戻って美鶴さんと共に、劇団ふあんハウスで大活躍中の萱場まり恵さんが出演するダンスパフォーマンス公演を観に両国へ。

早く着いたので、近所で蕎麦を食べて劇場周辺を散策すると、あちらこちらに関東大震災や東京大空襲の爪痕が……。今でこそ平和な街なんだけど、どちらの災害時も両国一体は火の海で、隅田川には大火災から逃れようとした多くの人々が飛び込み……凄まじい地獄絵だっただけ、以前伺った東京都慰霊堂や東京都復興記念館を見学した際、じっくり勉強させていただいただけに、今、目の前でゆったりと流れる隅田川を眺めていると、あらためて平和の尊さが身に染み入る。

ちなみに、この日伺う劇場「シアターX」は、その昔、国技館のあった場所だったところで、エントランスに沢山並ぶ自転車の下にある不思議な大きなサークルは、昔の土俵があった場所だという事を、この日初めて知った。(何度もシアターXに来ているのに、全然知らなかった！)

まり恵さんのダンス公演は、地球を相手に踊っているようなダンスで、時に小さな家の模型を出演者全員が腕に乗せ(三頭筋あたり)、バランスを取りながらゆったり舞い、小道具としてお茶碗が出て来たり、座布団が出て来たり、長さ1メートルほどの材木が出て来たりと、不思議な群衆での舞の連続で、ぐーっと吸い込まれながら、「舞踏」といった方がしっくりくる素敵な公演を堪能させて頂いた。

公演を観終えて、劇団メンバーと共に車で移動し、時間があってのでデニーズでスイーツを食べ、いざ稽古場へ。(普段スイーツなんて食べないけれど、みんなが食べるので、私も食べた)そして早速倉庫から持ってきた仮・テールや、小さな台を並べると、雰囲気ガラリと変わる。

部屋の雰囲気が変われば、自ずと役者のやる気にも熱が入り、テンポのいい芝居が続くので、こちらとしてもさらなる演出が浮かんできて、役者の特徴をより一層活かすべく、新たな芝居をつけて実際に演じて貰うと、すっごくおもしろい芝居が現れ、思わず声を上げて笑ってしまった箇所連続！稽古がこんなに楽しいって思える事は、なかなかないのだが、それだけ皆さんが芸達者で、ダメのよく通る頼もしい方々ばかりだっただけだね。

こりゃー次回からは始まる2幕の稽古もかなり進化するのは間違いない。どんな芝居が飛び出すのか？益々楽しみな団長でありました。